

出席

- <委員> 閑喜美史会長、内本繁副会長、林田理恵子委員、山田義昭委員、福井勇委員
- <学校> 彌永校長
- <事務局> 吉田事務長、田路教頭、加藤教頭、箕進路指導部長

傍聴者 なし

- 1 校長あいさつ
- 2 授業見学
- 3 事務局からの報告事項
 - ① 保護者からの意見書について
 - ② 令和4年度学校経営計画の進捗状況について
 - ③ 本校のカリキュラムマネジメントについて
 - ④ 使用教科書について
 - ⑤ 学校教育自己診断の実施について
 - ⑥ 高等部3年生の進路希望状況について
- 4 質疑、協議
- 5 校長あいさつ

*上記のとおり、報告等を行い、各委員から次のような意見等をいただいた。

(() 内は、質問等への学校からの回答)

- ・保護者からの意見書について
(提出なし)
- ・「働き方改革」に関して、「ノー残業デー」を設定するなどして、定時退庁の機運を醸成していただきたい。
(「定時退庁を心がける日」を毎週水曜日に設定し、定時退庁を促している。)
- ・「働き方改革」といいつつも、一方で「人材不足」ともいわれ、定時に退庁できない現状があると考えられる。
教職員には働き方を見直していくことが、児童生徒の学校生活を改善・充実させていくことにつながると考えてもらい、ひきつづき取り組んでいただきたい。
- ・法改正により、年次休暇を5日間以上取得させる義務が生じている。本校のようにティームティーチング体制で子どもたちの指導にあたっている場合は、計画的に年次休暇等が取得できるよう、教職員間で取得について相談ができる雰囲気をはきつづきつくっていただきたい。
- ・ICTの活用推進に関する教員対象の研修の実施に関して、成果はいいがが。
(いわゆる「意識づけ」はできた。また、オンラインの活用により、研修内容を充実することができた。)

- ・宿泊行事や学習発表会といった行事について、コロナ禍の3年間の経験から実施学年や形態について見直しを行った、とのことだが、保護者が今までと違う進め方に不安を抱かないよう、見直しの趣旨等について丁寧に説明していただきたい。
- ・行事に関して、コロナ禍により実施できなかった行事があると思うが、実施にあたってのノウハウが継続されるよう、校長等がマネジメントしていただきたい。
- ・学習指導要領にもとづく「カリキュラムマネジメント」に関して、学校はたえず教育課程等を評価するとともに見直しを進めることが示されているが、本校の場合は行事をとおした学習内容や学習形態を見なおした、と考えられるので、そのように保護者に説明していただきたい。
- ・給食費の値上げについて予定せざるを得ない、とのことであったが、保護者にはやめに連絡していただきたい。
- ・使用教科書について、一般図書、検定教科書の中から、適切に選定されている、と思った。
- ・学校教育自己診断について、保護者への質問内容に捕捉説明があってもよい、と思った。
- ・本校の進路指導について、保護者としては、たいへん丁寧に細やかに対応していただいている印象である。
- ・就労に関して、就労希望者が増えない、とのことであったが、関係機関と連携して、企業側が就労の推進に積極的になるよう、働きかけていくことも必要と考えられるので、ひきつづき取り組んでいただきたい。

*今後の予定（日程を変更しています）

第3回 令和5年（2023）~~1月23日（月）~~ 1月24日（火） 10:00～ 本校図書室にて